

## 名古屋校友会創立 20 周年記念総会 講演会のご案内

今回は本学卒業生で名古屋大学宇宙地球環境研究所の田中秀孝特任教授をお迎えし、日本初の有人宇宙システム「きぼう」の開発について、検討当初から開発・打上げ・運用までを第一線で支え続けた経験から講演頂きます。有人宇宙システムならではの話、国際プロジェクト、開発と射場作業 (NASA JSC、KSC) などの豊富な国際経験や、今後の宇宙開発・利用による社会の変化についてもご講話頂きます。

是非とも多数ご参加頂きますよう、ご案内申し上げます。

**演題** 『日本初の誇れる国際宇宙ステーション「きぼう」の開発と宇宙利用で世界は変わる !!』

**講師** 名古屋大学 宇宙地球環境研究所 飛翔体観測推進センター

宇宙開発利用推進室 特任教授(工学博士) 田中 秀孝氏(工機械 S56 博士)

### 講師略歴

75 年大阪府立大学院工学研究科機械工学専攻博士課程入学。同年ミシガン大学航空宇宙工学科留学。

81 年三菱重工(株)入社。名古屋航空機製作所宇宙機器部配属。H-1 ロケットの概念設計、スペースシャトル実験機器設計に従事。

82 年より宇宙ステーションの参加構想を宇宙開発委員会に提案。基本構想と技術検討実施。

94 年米国三菱重工 NASA ジョンソンスペースセンター技術調整事務所長に就任。米、加、ヨーロッパ各国、ロシアと国際間技術調整に従事。

05 年宇宙航空研究開発機構 NASA ケネディスペースセンター射場責任者代理として、打上げまでの射場作業に従事。

14 年、名古屋大学 大学院工学研究科航空宇宙工学専攻特任教授。「フロンティア宇宙開拓リーダー養成プログラム」を担当。

19 年名古屋大学 宇宙地球環境研究所 宇宙開発利用推進室 特任教授。



NASA 打上げ管制塔



スペースシャトル打上



国際宇宙ステーション



かかみがはら航空宇宙博物館